

2016 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 2 月 28 日作成)

小委員会名	日本建築史小委員会	主 査 名：清水重敦 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史・意匠委員会	委員長名：後藤治 主 査 名：
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本建築史研究者の相互批判と情報共有のための研究会の開催 ・ 文化庁補助による近代和風建築・近代化遺産調査の内容整理と総合化 ・ 日本建築史研究の成果の英語による発信 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無： 清水重敦 (京都工芸繊維大学)、野村俊一 (東北大学)、大野敏 (横浜国立大学)、 谷直樹 (大阪市立住まいのミュージアム)、波多野純 (日本工業大学)、藤井恵介 (東京大学)、麓和善 (名古屋工業大学)、溝口正人 (名古屋市立大学)、光井渉 (東京芸術大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2016 年度予算	170,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 若手研究者のための情報発信および情報交換の場としての役割を果たした。 2. 若手研究者を中心とする研究会の企画立案を行った。 3. 『日本建築史図集』の英語版の作成に向けた準備を開始した。
委員会活動の問題点 ・ 課題	1. 研究会の開催に向けた協議の継続。 2. 図集英語版の作成に向けた作業進行と出版経費の確保